

次期函館市基本構想策定に向けた検討資料

第1章 基本構想の概要

1. 策定の意義
2. 期間
3. 対象区域

第2章 本市を取り巻く状況

1. 社会環境

- (1) 人口減少・少子高齢化の急速な進行
- (2) デジタル化の進展
- (3) グローバル化の拡大
- (4) 環境・エネルギー問題
- (5) 大規模災害への対応

2. 本市の現状・特性

- (1) 概況
- (2) 地域資源

3. 本市の将来展望

- (1) 人口の推移と将来推計
- (2) 経済・産業
- (3) 市民生活
- (4) 土地利用の方向

第3章 まちづくりの視点

1. ウェルビーイングの向上
2. シビックプライドの醸成
3. 多様性・公平性・包摂性の推進
4. 地域資源の価値化と地域経済の循環
5. 選択と集中による未来への投資

第4章 目指すまちの姿

1. 「ふれあいに包まれ、安心して暮らし、子育てができ、
若者が住み続けたいとなるイメージ像」
2. 「まちに活気や賑わいがあり、
ここで仕事をして暮らしていきたいと思えるイメージ像」
(参考：現構想将来像「北のクロスロード HAKODATE
～ともに始める未来を拓く～」)

第5章 実現に向けて

1. 基本方針

- (1) 人にやさしく、住み続けたい・帰ってきたいと思えるまち（ひと）
- (2) 笑顔と活気にあふれ、機能的で暮らしやすいまち（くらし）
- (3) 多様な仕事や働き方を選び、将来を描けるまち（しごと）
- (4) 世界に誇る強みと魅力にあふれる持続可能なまち（都市）

2. 基本施策

- (1) 人にやさしく、住み続けたい・帰ってきたいと思えるまち（ひと）
 - ①安心して子どもを育てる環境づくり
 - ②未来を担うひとを育てる教育の充実
 - ③やさしさと幸せを実感できる郷土づくり
- (2) 笑顔と活気にあふれ、機能的で暮らしやすいまち（くらし）
 - ④健康で安心して暮らせる市民生活の確保
 - ⑤快適で環境にやさしい生活環境の形成
 - ⑥安全で持続可能な都市基盤の整備
- (3) 多様な仕事や働き方を選び、将来を描けるまち（しごと）
 - ⑦多様で柔軟な働き方を実現する雇用環境の充実
 - ⑧地域経済を支える人材育成と企業支援
 - ⑨環境と共生し、将来につながる産業の創出・推進
- (4) 世界に誇る強みと魅力にあふれる持続可能なまち（都市）
 - ⑩世界に誇れる都市の価値と魅力の創出
 - ⑪創造性あふれ持続可能なまちづくりの推進
 - ⑫つながりと共創を育む移住・関係人口の創出

3. 体系図

※ イメージ図

目指すまちの姿(2)

「(ふれあいに包まれ、
安心して暮らし、子育てができ、
若者が住み続けたいくなるイメージ像)」

「(まちに活気や賑わいがあり、
ここで仕事をして暮らしていきたい
と思えるイメージ像)」

基本方針(4)・基本施策(12)

～ひと～

人にやさしく、住み続けたい・帰ってきたいと思えるまち

- ① 安心して子どもを育める環境づくり
- ② 未来を担うひとを育てる教育の充実
- ③ やさしさと幸せを実感できる郷土づくり

～くらし～

笑顔と活気にあふれ、機能的で暮らしやすいまち

- ④ 健康で安心して暮らせる市民生活の確保
- ⑤ 快適で環境にやさしい生活環境の形成
- ⑥ 安全で持続可能な都市基盤の整備

～しごと～

多様な仕事や働き方を選び、将来を描けるまち

- ⑦ 多様で柔軟な働き方を実現する雇用環境の充実
- ⑧ 地域経済を支える人材育成と企業支援
- ⑨ 環境と共生し、将来につながる産業の創出・推進

～都市～

世界に誇る強みと魅力にあふれる持続可能なまち

- ⑩ 世界に誇れる都市の価値と魅力の創出
- ⑪ 創造性あふれ持続可能なまちづくりの推進
- ⑫ つながりと共創を育む移住・関係人口の創出